

中野P・たかちゃん @ 坂主宇音の



国際交流基金・日本語パートナーズ / インドネシア レポート

★2016年3月号

3月の報告です。

3月9日（水）はニュピというヒンズー教のお正月にあたる日で祝日でした。

バリでは前日に大きなお祭りがあり賑わうそうですが、ニュピ当日は家から一步も外に出るはいけません。お家でお祈りをする日なのだから。外国人観光客もニュピの日は外に出られずホテルで一日すごします。ジャカルタでは外に出ても大丈夫でした。

そして、もう一つこの日はビックイベントが！この日、インドネシアでは皆既日食が見られました！！

ジャカルタは70%日食ということで、少し空が暗くなった程度でしたが、ブリトゥン島（スマトラ島沖の島）やスラバヤ、マランでは完全日食が見られるとあってテレビはそのニュースで持ち切りでした。

私もテレビで完全日食の様子を見ていました。

近くのモスクでは日食のためのお祈りがあったそうです。

3月は、祝日や、3年生の実技試験、1・2年生の中間テストなどでほとんど学校がお休み。

テスト明けにゆかたの紹介をしました。

その他、お休みを利用して毎週のようにインドネシア各地へ旅行☆
休みの方が相変わらず忙しく、月末はかぜで寝込みました（笑；

今月は写真を中心に報告したいと思います。

○ゆかた紹介

「ゆかた」を「きもの」と呼んでいる人が多かったので、「ゆかた」と「きもの」の違いを伝え、ゆかたの着付けを教えました。男の子も様になっています☆
他校の日本語パートナーズも応援に駆けつけてくれました！



○旅行3連チャン☆

①ジョグジャカルタ（中部ジャワ）

インドネシア高校生が行く修学旅行先といえば、ジョグジャカルタ。世界遺産のボロブドゥールをはじめ、遺跡や王宮がたくさんあります。日本でいう京都のようなところです。



左：ヒンズー教の寺院プランバナ

右：ボロブドゥール寺院

②サウルナ（西ジャワ）

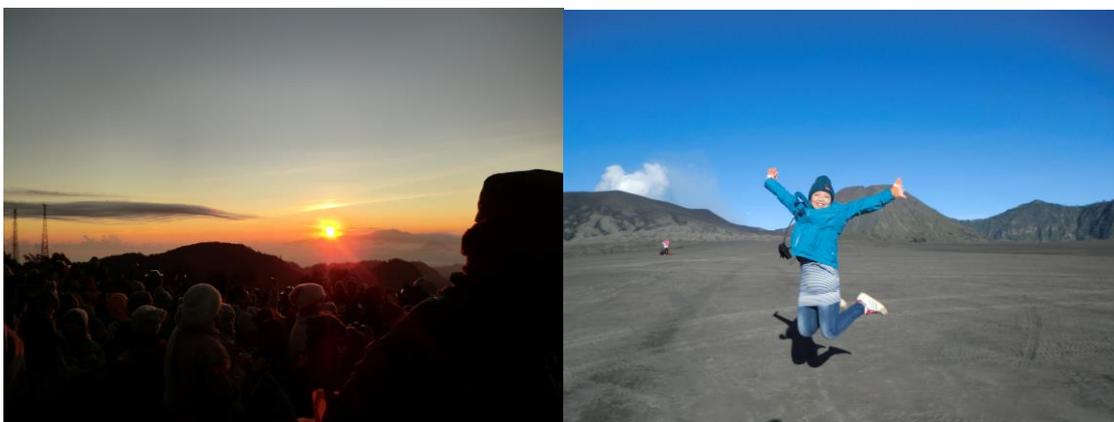
他校の日本語の先生が「インドネシアのあまり知られていない名所」へ連れて行ってくれました。バンテン州サウルナ。ここはまだ観光地化が進んでいない、手つかずの自然がたくさんある海辺でした。右は海、左は田んぼ、でこぼこの道を進んで、人ひとり分の幅のつり橋を渡り、小さな丘を越えると、美しい浜辺が広がっていました。夕日、朝日を眺めて、貝拾いをして、自然を満喫できました☆



左：泊まったコテージ

右：夕焼け

③マラン（東ジャワ）インドネシアで初めての山に登りました。（といっても山頂付近までバスとジープで移動）



左：プロモ山山頂からの日の出

右：火口付近で

○スリアントくんの小学校へ！

セルラスで知り合ったインドネシア人、スリアントくん。知り合った当時はまだお互いに学生だったけど、今では立派なお父さんであり、実業家です。

なんとインドネシアジャカルタ郊外の小学校と幼稚園の運営を始めていました！！（驚きです！）

月に一度、スリアントくんはここで日本語を教えているということで、私も遊びに行きました。

この日は日本の紹介と折り紙でピカチュウを作りました。

「こんにちは」「ありがとう」など挨拶を日本語でしてくれて、とてもうれしかったです。

元気いっぱい、かわいい小学生との交流は癒されましたv

